

糸島市公共施設等総合管理計画第1期アクションプランの進捗状況

【令和2年度版】

平成31年3月に策定した「糸島市公共施設等総合管理計画第1期アクションプラン」について、令和2年度末時点の進捗状況について整理します。

【アクションプランとは…】

平成29年2月に策定した「糸島市公共施設等総合管理計画」の計画期間が44年間と長期にわたるため、計画期間を4つに分割し、その期間における具体的な行動計画を示すものです。

なお、第1期アクションプランの計画期間は、平成31年度（令和元年度）から令和12年度までの12年間であり、公共建築物の延床面積総量を 2.1%削減することを具体的な目標として掲げています。

（参考）糸島市公共施設等総合管理計画で定めた目標：計画期間の44年間で、市が保有する公共建築物の延床面積総量を 25%削減

1 公共建築物

令和2年度に実施した各施設における取組により、市が保有する公共建築物の延床面積総量は、第1期アクションプランを策定した時点の284,542.44㎡から、令和2年度末時点で 282,809.68㎡となり、削減面積は 1,732.76㎡、削減率は 0.61%となる見込みです。（表1・2参照）

また、対策費用については今年度、1,291,716千円を見込んでいましたが、その実績は 1,235,786千円となり、55,930千円の減額となる見込みです。（表3・4参照）

表1 延床面積総量

項目	時点	第1期アクションプラン策定時	令和2年度末時点*	第1期アクションプラン終了時点 【目標】
		平成31年3月末時点	令和3年3月末時点	令和13年3月末時点
延床面積総量		284,542.44 m ²	282,809.68 m ²	278,501.82 m ²
増減（累計）		—	▲1,732.76 m ²	▲6,040.62 m ²
内訳	令和2年度	—	▲1,302.77 m ²	
	令和元年度	—	▲429.99 m ²	
増減率		—	▲0.61%	▲2.1%

※「令和2年度末時点」の数値は、現時点での見込み数値

表2 令和2年度に延床面積の変動があった施設

(単位：m²)

施設名	第1期AP*策定時 延床面積	令和2年度の増減面積		令和2年度末時点 延床面積*	主な要因
		計 画	実 績*		
① 白糸の滝ふれあいの里	314.17	0.00	▲10.80	287.74	水車施設を廃止し、解体 ※ 令和元年度：▲15.63 m ²
② 波多江小学校	8,459.00	▲363.00	▲363.00	8,096.00	老朽化した校舎の解体

(単位：㎡)

施設名	第1期AP [*] 策定時 延床面積	令和2年度の増減面積		令和2年度末時点 延床面積 [*]	主な要因
		計 画	実 績 [*]		
③ 健康福祉センターあごら	5,641.17	0.00	▲78.30	5,562.87	施設内に「子育て世代包括支援センター いとハピ」を開設したため
④ 子育て世代包括支援セン ター いとハピ	0.00	0.00	78.30	78.30	令和2年4月1日に開設
⑤ 前原放課後児童クラブ	172.42	0.00	7.23	179.65	トイレを増築したため
⑥ 旧清掃センター（処分場）	713.07	0.00	▲530.37	182.70	施設の一部を他用途で活用するため
⑦ 旧白糸分校	199.00	▲199.00	▲199.00	0.00	地元行政区へ譲与したため
⑧ 旧清掃センター（処分場） 管理棟・倉庫	0.00	0.00	530.37	530.37	有機物を活用する施設を設置予定
⑨ 第1中央団地	302.40	0.00	▲151.20	0.00	4戸の住宅を解体したため ※ 平成30年度に4戸解体：▲151.20㎡
⑩ 農業関連施設	10,364.73	▲586.00	▲586.00	9,778.73	地元組合へ譲与したため
合 計		▲1,148.00	▲1,302.77	—	—

※ AP：アクションプラン

※ 「令和2年度の増減面積実績」及び「令和2年度末時点延床面積」の数値は、現時点での見込み数値

表3 対策費用

(単位：千円)

令和2年度計画 (A)	令和2年度実績* (B)	差額* (C) : (B) - (A)	第1期アクションプランにおける 対策費用(概算)の合計【参考】
1,291,716	1,235,786	▲55,930	28,121,426

※「令和2年度実績」及び「差額」は、現時点での見込み数値

表4 対策費用の内訳

(単位：千円)

施設名	令和2年度対策費用		取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*		
① 前原南コミュニティセンター	33,873	15,980	令和3年度の建替えに向け、建設工事实施設計、現施設の解体設計、地質調査及び近隣家屋影響調査等を実施	入札結果による
② 集会所(8カ所)	0	2,836	地元への譲与を前提に、1集会所を改修	地元から譲与の要望があったため
③ 芥屋野球場	10,000	17,798	外野防球ネットの設置	外野部分にも防球ネットを設置することとしたため
④ 曾根野球場	5,000	0	—	計画しているトイレ改修は、令和4年度に実施予定
⑤ 福吉しおさい運動場	0	3,292	防球ネットの改修	老朽化が著しかったため
⑥ 多目的体育館	111,983	106,328	多目的体育館の基本設計及び実施設計	事業実施結果による

(単位：千円)

施設名	令和2年度対策費用		取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*		
⑦ 瑞梅寺山の家	1,400	808	照明改修、畳替え修繕	事業実施結果による
⑧ 森林公園 真名子木の香ランド	1,500	1,493	小研修棟の外壁、屋根の塗装	事業実施結果による
⑨ 白糸の滝ふれあいの里	0	1,757	水車施設の解体	老朽化した水車施設を解体することとしたため
⑩ 前原小学校	288,856	283,393	校舎の大規模改造工事を実施	事業進捗率による減
⑪ 波多江小学校	262,157	212,883	老朽化した校舎の解体及び大規模改造工事を実施	事業進捗率による減
⑫ 長糸小学校	1,857	1,213	トイレ改修のための実施設計	入札結果による
⑬ 雷山小学校	80,654	58,255	トイレ改修工事を実施	入札結果による
⑭ 前原南小学校	0	9,560	大規模改造等工事のための実施設計	児童数の増加に対応するため、事業を前倒しして実施したため
⑮ 桜野小学校	2,884	2,747	トイレ改修のための実施設計	入札結果による
⑯ 前原中学校	118,512	94,721	トイレ改修工事を実施	入札結果による
⑰ 斎場	52,642	52,151	施設延命化のための基幹設備改良工事を実施	入札結果による
⑱ 休日・夜間急患センター	0	11,385	老朽化した空調設備の全面改修	空調設備の老朽化に伴い、事業を前倒しして実施したため

(単位：千円)

施設名	令和2年度対策費用		取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績※		
①⑨ 放課後児童クラブ (24 施設)	0	7,190	各施設に応じて、エアコン・壁掛扇風機・手洗い用シンク等を設置	新型コロナウイルス感染症対策により、感染症対策に資する設備の設置工事を実施したため
②⑩ 糸島市役所	104,819	69,741	新庁舎建設基本設計・実施設計、オフィス環境調査を実施	入札結果による
③⑪ 交流プラザ二丈館	0	34,100	空調設備の改修	老朽化による空調設備の故障により、緊急改修工事を実施したため
④⑫ 消防本部	34,871	39,248	消防本部庁舎自家発電設備を改修	事業実施結果による
⑤⑬ クリーンセンター	162,468	170,356	各設備の整備工事を実施	事業実施結果による
⑥⑭ し尿処理センター	14,000	9,575	屋根防水工事を実施	事業実施結果による
⑦⑮ 旧清掃センター（処分場）	0	19,891	浸出水放流のための配管布設工事を実施	前年からの繰越分により支出
⑧⑯ 旧清掃センター（処分場） 管理棟・倉庫	0	2,954	管理棟内の壁、床、及び給水設備の改修	糸島サイエンス・ヴィレッジ実現に向けた既存施設の有効活用による
⑩⑰ 第1中央団地	0	5,097	4戸の住宅を解体	事業を前倒ししたため
⑪⑱ 第2東縄手団地	4,240	1,034	改修のための設計を実施	業務内容精査及び入札結果による
合 計	1,291,716	1,235,786	—	—

※「令和2年度対策費用実績」は、現時点での見込み数値

2 インフラ施設

インフラ施設における各取組については、下記のとおりです。

インフラ施設は、市民生活を支えるライフラインとしての側面を有することから、適正に維持し続けることが重要です。

そのため、計画的・効果的なメンテナンスを実施することにより、可能な限り長寿命化を図り、ライフサイクルコストの削減に取り組むこととしています。

また、対策費用については今年度、1,438,704千円の費用を見込んでいましたが、その実績は **1,196,572千円** となる見込みです。

(表5・6参照)

表5 対策費用

(単位：千円)

令和2年度計画 (A)	令和2年度実績 [※] (B)	差額 [※] (C) : (B) - (A)	第1期アクションプランにおける 対策費用(概算)の合計【参考】
1,438,704	1,196,572	▲242,132	19,621,811

※「令和2年度実績」及び「差額」は、現時点での見込み数値

表6 インフラ施設における取組

(単位：千円)

施設類型	令和2年度対策費用		令和2年度に実施した 主な事業等	取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*			
① 市道	514,438	202,706	浦志有田線整備事業 市単独道路整備事業 道路施設長寿命化修繕事業 前原潤線整備事業 雷山線整備事業 加布里停車場線歩道設置事業 浦志高等学校線整備事業 小町2号線整備事業 前原南小学校前交差点整備事業 自転車通行空間整備事業	各事業において、道路の改良、舗装、側溝設置、用地測量、設計、用地取得等を実施	各事業において、国庫補助金の割当が低率だったことにより、次年度へ事業を先送りしたため
② 橋りょう	96,600	163,699	橋梁長寿命化修繕事業	橋梁の点検、補修調査設計、及び幸田橋掛替工事等	国の方針である橋梁補修の早期着手のため、事業を前倒しして実施
③ 農道	5,000	511	農道の修繕	農道の修繕、地元への材料支給等	材料支給要望の減少及び交付金を活用した地元との協働による維持管理の取組による
④ 林道	22,000	4,534	林道維持管理事業 林道改良事業 ほか	林道の補修、地元への材料支給等	事業進捗率による減

(単位：千円)

施設類型	令和2年度対策費用		令和2年度に実施した 主な事業等	取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*			
⑤ 準用河川	19,000	18,942	河川維持管理事業	河川の浚渫工事等	事業実施結果による
⑥ ため池等	56,260	94,085	県営農地防災事業 農業施設整備市単独事業 農村環境整備事業 ため池防災対策事業 その他修繕等	各事業において、ため池、水路、 井堰等の改良、修繕等を実施	国補助金追加割当により、事業 を一部前倒しして実施
⑦ 排水機場 (9ヵ所)	63,378	57,308	農業水利施設等整備事業	排水機場(一貴山、片山)の改修 等	県営事業費の減額に伴う減
⑧ 地区公園等	68,827	76,393	公園遊具設置事業 公園維持管理	遊具の整備・撤去、樹木管理を含 む公園の維持管理等	事業実施結果による
⑨ 公園公衆便 所等	0	368	施設の解体	台風により被災した1施設を解体	被災し、危険な状態であったた め
⑩ 漁港	87,320	127,321	福岡県漁港等施設改修事業 漁港施設機能保全事業 漁港施設機能強化事業	各事業において、漁港整備を実施 芥屋、福の浦漁港：照明LED化 加布里漁港：浚渫 福吉漁港：岸壁補修 岐志、福吉漁港：耐震・耐津波機 能診断	事業を一部前倒しして実施

(単位：千円)

施設類型	令和2年度対策費用		令和2年度に実施した 主な事業等	取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*			
⑪ 上水道 (水道管)	450,581	380,281	配水管布設事業等	32事業を実施し、上深江地区ほかを整備	事業実施結果による
⑫ 上水道 (施設)	6,000	9,145	施設や設備の更新等	池田東第2号水源場残留塩素計設置、濁度計更新等	施設の管理機能強化のための事業を実施したため
⑬ 下水道 (下水道管)	9,000	10,330	維持、修繕等	管渠施設の修繕等	事業実施結果による
⑭ 下水道 (施設)	40,300	50,949	公共下水道事業 特定環境保全公共下水道事業	ストックマネジメント全体計画の策定 ※ スtockマネジメント 長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改善を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること	ストックマネジメント全体計画策定過程において実施する管渠調査の調査対象が増加したため
合 計	1,438,704	1,196,572	—	—	—

※「令和2年度対策費用実績」は、現時点での見込み数値

3 令和3年度の主な取組

公共建築物においては、①前原南コミュニティセンター現施設の解体及び新築工事、②曲り田野球場の芝生撤去、③多目的体育館の実設計及び建設工事、④前原小学校、前原南小学校、波多江小学校の校舎大規模改造、⑤斎場火葬設備の改修、⑥放課後児童クラブの大規模改修、⑦東風4放課後児童クラブの新設、⑧市役所新庁舎の実設計、⑨市営住宅第2東縄手団地の改修等に取り組むこととしています。

また、延床面積の増減を予定している施設については下記のとおりです。(表7参照)

なお、インフラ施設については引き続き計画的・効果的なメンテナンスを実施し、各施設の長寿命化やライフサイクルコストの削減に取り組めます。

表7 令和3年度に延床面積の増減を予定している施設

(単位：㎡)

施設名	第1期AP※策定時 延床面積	令和3年度 増減面積	令和3年度末時点 延床面積	主な要因
① 集会所(8カ所)	1,239.79	▲151.59	1,088.20	地元への譲与
② 雷山運動広場	13.78	▲13.78	0.00	運動公園整備のため
③ 姫島保健福祉館	177.51	▲177.51	0.00	地元行政区への譲与
④ 観光地公衆便所等(24施設)	525.75	▲16.00	509.75	3施設を廃止し、解体予定
⑤ 前原南小学校	6,630.40	910.00	7,540.40	児童数の増加に対応するため校舎を増築
⑥ 東風4放課後児童クラブ	0.00	200.00	200.00	利用児童数の増加に対応するため新設
⑦ 第2中央団地	186.00	▲125.20	0.00	入居者の退居及び建物の老朽化が著しいため、施設を廃止し、解体 ※ 一部施設は解体済み：▲60.80㎡

(単位：㎡)

施設名	第1期AP [※] 策定時 延床面積	令和3年度 増減面積	令和3年度末時点 延床面積	主な要因
⑧ 松原第2団地	429.00	▲33.00	297.00	入居者の退居及び建物の老朽化が著しい ため、施設を廃止し、解体 ※ 一部施設は解体済み：▲99.00㎡
合 計		592.92	—	—

※ AP：アクションプラン

表8 令和3年度の対策費用(計画)

(単位：千円)

公共建築物	インフラ施設	合 計
3,688,292	1,049,917	4,738,209